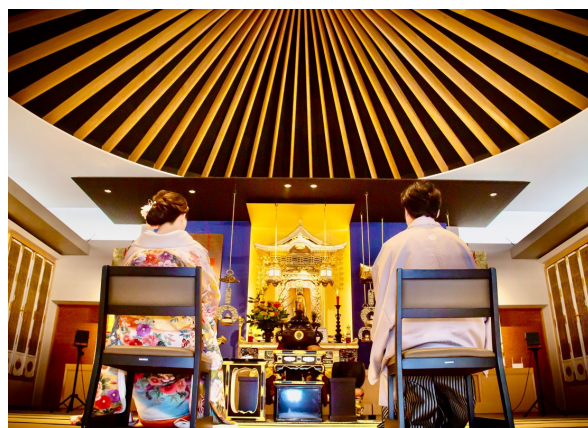


聞思

寺報
MONSHI
第22号
2024年4月
発行



浄土真宗
本願寺派
田野山
西敬寺



新本堂にて初めての仏前結婚式が挙行されました（関連記事は5頁）

目次

令和6（2024）年度 永代経法要のご案内	2
【お願い】 ご確認頂きご出欠のご返信をお願い申し上げます	
西敬寺歳時記（2023年12月～2024年3月）	4
連載	
いまどきの終活の作法 ～大切なひとに負担をかけないために～	
第19回 私の事件簿	6
「遺言書」を書くツボ	
終/宗活公開講座・河西組連続研修のご案内	8



西敬寺
公式サイト



西敬寺公式
LINE



西敬寺への
アクセス



西敬寺
YouTube

〒381-0016 長野市南堀336 電話 026-243-5570 FAX 026-403-2400

西敬寺公式サイト <https://www.tanozan-saikyoji.jp/>

令和6年度

(仏暦2567年)

西敬寺永代経法要

5月26日 (日)

10:00~12:00 (受付9:30より)

「亡き人を案ずる私が、仏となりし人に案じられている」
ご一緒に浄土に生まれ往かれし方のお導きにあいましょう



ご法話「死で終わらない世界」

南荘 撰 (釋乗撰) 師

【プロフィール】

- ・東京教区静岡西組教覚寺御住職
- ・浄土真宗本願寺派布教使

【ご講師ご紹介】教覚寺様の先進的・積極的ご活動は全国のご寺院から大きな注目を集められています。その中、一昨年5月にご講師は第22代ご住職を継職されました。(先代の南荘 宏師には昨年の報恩講法要にご出講いただき、この度親子2代に渡ってのお取次をいただくことになりました。)

教覚寺様の様々なご活動の中には全国各地への復興支援があり、5年前当地を襲った台風19号災害直後からも復興支援を継続的に行なって下さっています。阿弥陀様のお救いを慶ばれ、様々な実践活動を行われているご講師のご法話をご一緒にご聴聞しましょう。

教覚寺様公式サイトはこちらから→



ご出欠・当日のご案内に関して

▶同封のハガキ、もしくは西敬寺LINE公式にてご出欠のご連絡をお願いします。

*ハガキの場合はお手数ですが5月10日 (水) までにご投函下さいませ。

*たいへん恐縮ですが、西敬寺LINE公式にご登録いただいております皆様には、ご返信ハガキを同封しておりません。LINEのお申し込みフォームのご利用をお願い致します。

▶受付開始時間に合わせて駐車場への誘導を行います。

▶庫裡大玄関受付にてペットボトルのお茶・お菓子等をお配り致します。

当日の服装とお持ち物に関して

- ・平服（仏様に対して節度を持った服装）をお願いします。
 - ・お念珠・門徒式章（お持ちの方）はご持参下さいませ。
 - ・お経本（写真）をご持参頂ければ幸いです。
- お持ちで無い方には当日受付にて貸出いたします。



男性用は紐房



女性用は切り房



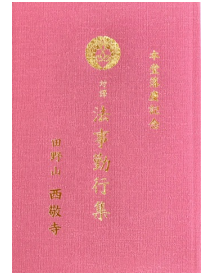
門徒式章

御布施（参加費）に関して

右のような「のし袋」（もしくは白い封筒に等）にお包み頂き「法名簿」とご一緒に受付にお預け下さい。ご尊前にご奉呈申し上げます。心ばかりですが参拝記念品をご進呈致します。



ご参拝者のご芳名（連名も可）



お経本

法名簿ご記帳とご奉呈のお願い（同封の法名簿をご利用下さい。）

【法名簿お預かりに関して】
永代経法要当日受付にて御布施と合わせてお預かりし、ご尊前にご奉呈させて頂きます。
*当日のご参加が叶わない方々が、ご法要に先立って御布施と併せてお届け下さることが増えておりますが記念品をお渡し致したく、たいへん勝手ながら事前受付は五月二十日～二十四日の午前八時～午後五時まで随時とさせて頂きます。ご理解の程宜しくお願い申し上げます。（事前にお電話・西敬寺「Eメール」公式からご連絡頂ければ甚だ幸いに存じます。）

- 【ご記帳の留意点】
- ①お仏壇の「過去帳」と下記の年回忌早見表を照らし合わせてご記帳下さい。
 - ②ご記帳に際しては、筆・筆ペン・ボールペン・万年筆等をご利用下さい。
 - ③一周忌から五十回忌に該当される有縁の方を右詰めにて近年からご記入下さい。（該当する方が六名以上の場合は新しい方をご優先下さいませ。）
 - ④一周忌から五十回忌に該当される方がいない場合は、右詰めにて「○○家先祖累代永代読経」とご記帳下さい。

令和6年 年回忌早見表

1 周忌	令和5年
3 回忌	令和4年
7 回忌	平成30年
13 回忌	平成24年
17 回忌	平成20年
23 回忌	平成14年
27 回忌	平成10年
33 回忌	平成4年
50 回忌	昭和50年

上記の年回忌に該当されるご遺族の皆様には特に心掛けてご参加下さいますようお願い申し上げます。

施主 ご法名	本賣 慈教	（命日）	（回忌）
釋 慈 音		平成五年十月十四日	二十三
釋 慈 孝		平成三年四月二十二日	二十五
釋 尼 和 代		昭和五十四年一月一日	四十一

お仏壇の過去帳（縁り位牌・位牌）をご確認頂き、「回忌から五十回忌に該当する有縁の方のご法名をご記帳頂き、永代経法要当日に「持の上」受付にお布施と合わせてご奉呈下さい。当日のご参加が困難な場合は、任じにて事前にお預かり致します。（住職が位牌を去して御尊前に奉呈致します。尚、ご記帳の際は、別紙の年回忌早見表とご記帳法を併せてご確認ください。）

お布施をご奉納下さる方（ご参拝者）のご芳名（連名も可）

ご先祖（有縁の方々）のご法名をご記帳下さい

お亡くなりになられた年月日（新しい方から順番にご記帳下さい）

年回忌早見表と照らし合わせてご記帳下さい。

ご記帳例

西敬寺歳時記

(12月～3月)

報恩講法要厳修

十二月十七日定例の「報恩講法要」並びに「物故者追悼法要」を厳修致しました。

長命寺住職野田康真様ご導師のもと、徳善寺住職古海成称様・正見寺副住職窪智敬様・衆徒の高梨康弘(釋康心)様・佐藤浩一(釋浩號)様にご出勤賜り、ご参列の皆様と一緒に『正信念仏偈』を読誦致しました。

ご法話は、令和元年台風十九号災害の復興支援を継続的に行なっていただいております静岡市教覚寺前住職南莊宏師に仏教讃歌を交えてご丁寧にお取り継ぎいただきました。



寺院サポート講座
～これからのお寺づくりに必要なことを学ぼう!～

**寺院の為の
LINE公式活用講座**

長野教区 河西組(カフニシノ)
田野山 西敬寺(タノザン サイキョウジ)
住職 木賀 慈教(キウリ ジキョウ)

一月十一日、京都西本願寺にて宗派主催の「寺院サポート講座」からの要請でLINE公式の活用講座を住職が担当しました。

講座に先立ち「寺院サポート講座」のLINE公式アカウントを開設し、受講者の方々に事務局を通じてご登録をお願いしました。その中、一月一日発災した地震にて被災されお寺を自主避難所として開放されている七尾市のご住職より「被災者の方の対応をしながら今後の支援活動の為に何とかオンラインにて受講したいと思います。」とご連絡を頂きました。

「LINE公式はプッシュ型とプル型を兼ねた情報ツールであることから災害時の必要情報をタイムリーに発信そして誘導出来、個別に双方向でコミュニケーションが可能です。」

長野市でも震度五弱を観測したのですが、直後に本堂・納骨壇の状況を確認し写真を添付して西敬寺「LINE公式登録者の方々に一斉配信しました。納骨壇ご利用者(特に県外在住の方々)から即座に「安心しました」との感謝のご返信があり、あらためてその有効性を感じました。スマートフォンなどでLINEをご利用になられている方は西敬寺「LINE公式」を友だち追加(ご登録)下さい。

コロナ禍を乗り越えて出前法座復活

二十五年前より、定期的にデイサービス施設・介護老人保健施設・特別養護老人ホームにて住職が出前法座を行なっております。

きっかけは、職員として活躍されていたご門徒さんから「ご法事で聞かせて頂いたご法話を、そのまま施設でお話しして下さいませんか?」とのお誘いでした。ご門徒さんが仰るには「利用者の方々は、お寺に参りたくてもなかなか叶わず、孫のような(当時二十六歳)ご住職が法衣姿でお越しくださいただるだけでも、きっと喜ばれます。」とのことでした。以来、ご縁が広がり数ヶ所の施設でご縁をいただいておりますが、コロナ禍で感染症対策が厳しさを増す中ご縁が途切れておりました。

しかし、一月から定期的に再開を望んで下さるお声が高まり左写真のように出前法座が復活しました。

今後は、以前ご縁のあった他所にも復活に向けお声がけをしてまいりたいと思っております。



長野市北長池「ケアネット」



長野市北条「やさしい手」

西敬寺歳時記 (12月～3月)



お祝いのご法要相次ぐ (西敬寺ご本堂でのご慶事のご提案)

十二月九日に本堂にてご門徒の山下晃広さん・菜津美さんの「仏前結婚式」が挙行されました。

この度のご縁は、新本堂にてお祖母様・ご尊父様のお葬式を行なった新郎晃広さんの

「祖母や父が近くで見守ってくれていると感じる西敬寺さんで行いたい」との強い願いからでした。

挙式の最後に新郎からのご挨拶で「人生の抛り所をすでに頂いていることが嬉しい！ 私たち夫婦にとって西敬寺さんは、かけがえのない場所です」とのお言葉を頂き嬉し涙があふれました。



12月2日 竹内 緋崇さん初参式

初めて神社にお参りすることを「お宮参り（おみやまいり）」と申しますが、浄土真宗では、初めてお寺にお参りする儀式を「初参式（しよさんしき）」として大切にしております。（受式の目安は、生後百日目～一歳頃とされていますが、年齢に制限はございません。「七五三記念参拝」も承っております。）
四年前、長男の碧志さんの初参式はコロナ禍真つ只中で、お子さんとご夫妻のみでしたが、今回はお祖父様・お祖母様も一緒にご参拝下さいました。
そして竹内家の皆様から「素晴らしい初参式をもっと皆さんに知っていただきたい」とメッセージをいただきました。

ご慶事をサポートして下さる専門業者「メイクハピネス」さんをご紹介します



初参式・七五三撮影
〈お子様の成長記念をしっかりと形に残します〉
【ロケーションデザイン台紙プラン】66,000円(税込)～
※50カットテータ付き
※西敬寺様での撮影特典上記価格から11,000円お値引き!!
◆衣裳・ヘアセット・メイク・着付けなども別途承れます

上記は一例になりますが、結婚式の着付けや撮影、ギフトやお食事などワンストップでご手配していただけます。詳しくは下記QRコードから



メイクハピネス
公式サイト



メイクハピネス
公式LINE

お寺はご葬儀をはじめ弔事のイメージをお持ちにかと思います。人生の節目のご慶事の場としても相応しい場所です。
七三五記念参拝・小・中・高入学記念参拝・成人報告参拝・銀婚式や金婚式・長寿のお祝いなども是非ご相談下さい。

初参式・七五三参拝の記念品

西敬寺では0歳～2歳のお子さんには①～③のスタイを、3歳～のお子さんには④～⑥の式章をご用意しておりますので、お申し込みの際にどれか一つお選び下さい。



いまどきの終活の作法～大切なひとに負担をかけないために～

第19回 私の事件簿

「遺言書」を書くツボ

今回は、これまでの私が携わった事案から「今更そんなこと言われても・・・」「タイミングが悪すぎる・・・」といった経験談を紹介します。どちらも事前にきちんと準備していれば円満な相続ができたはずなのにと悔やまれる事案です。

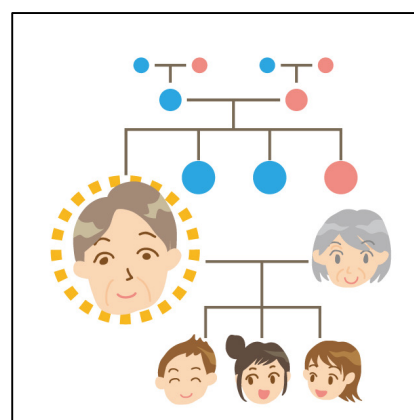
(事例はプライバシー保護、守秘義務の観点から実際の状況に手を加えてあります)

事件簿① 会ったことのない相続人

被相続人：父Jさん・母Kさん 相談者：娘Mさん

(経緯)

H30年にお父様が他界し、何ら手続をしないままその翌年にお母様Kさんが亡くなったのを機に相続手続を開始されました。Mさんには兄弟姉妹3人がいるので4人で遺産分割をしようとしてご自身で戸籍を取ったところ、そこにはなんと今まで会ったことはおろか、その存在さえも知らされていなかった相続人2人（Sさん・Yさん/Mさんの兄弟）の記載が！2人は生まれてすぐにいわゆる養子に出されていたためこれまでその存在も知らなかったのです。



(問題点)

- ・新相続人2人の連絡先も素性もわからない
- ・4人で分割のハズが6人で分割することになった
- ・父Jさんの相続手続をしないまま母Kさんが亡くなったため手続が複雑になった→数次相続

(対応)

新相続人Sさん・Yさんの住所等を調査し、お二人に父母が亡くなったことをお伝えしました。その後、相続人6人で遺産分割協議をしていただきました。分割協議が整ったところで金融機関の手続はじめその他も私がお手伝いさせていただき無事完了。

(ポイント)

素性がわからない相続人への対応は慎重に進めなければなりません。なぜなら、ご本人が養子であることを知っているのか、今どのような暮らしなのか、実の両親や兄弟に対してどのような感情を持っているか、その配偶者はどのような方か、など、ちょっとした感情のもつれや誤解で争いや非協力的な対応などに発展しやすいからです。

このケースでは運良く問題は起こりませんでした。このようなご事情があるなら、ご両親は生前MさんなどにSさん・Yさんの存在を伝えておく、遺言やエンディングノートを準備するなどをしておくべきでした。遺されたMさんらは全く事情もわからず、ご両親に問うこともできず、Sさん・Yさんにいたっては実の親の死すら知らなかったのですから、精神的な負担が大きいことは疑いようもありません。

事件簿② コロナがなければ

被相続人：母Sさん 相談者：息子Rさん 相続人：2名／RさんとRさんの兄Gさん
(経緯)

Rさんには兄Gさんがいます。しかしGさんは借金を作っては親に泣きつくこともしばしばで、Rさんは距離を置いてました。しかし、母Sさんも高齢になり、このまま万が一のことが起きた場合、兄Gさんと遺産分割協議などできないと不安を抱えていました。

(対応・顛末)

遺産分割を避けるために、Sさんも納得の上でSさんが遺言書を書くことで進めていました。内容は全財産をRさんに相続させるというものでした。兄Gさんの遺留分の問題はありますが、遺言がなければ法定相続分が2分の1に対して遺留分なら4分の1で済むのでその方がましというお考えでした。準備途中でSさんがご自宅で転倒して骨折をしまい入院を余儀なくされたのです。しかも運が悪いことに新型コロナウイルスの感染が日増しに大きな問題となっている状況のため、Rさんも面会できない日が続いたのです。看護師さんとの接触も必要最低限に抑えられ、刺激の少なくなったSさんは徐々に衰え、認知症の症状を発症してしまったのです。



その後、2ヶ月ほどでSさんは亡くなってしまいました。結局遺言書は準備できなかったためRさんは兄Gさんと遺産分割協議をせざるを得なくなりました。運良くすべてRさんが相続することでGさんも納得して分割協議書が完成しました。

(ポイント)

兄弟といえども成長の課程やその後の生活で関係性は変化します。ましてや借金などで迷惑をかけられたと感じている側は遺産分割などしたくないと仰います。せっかくトラブル回避のために準備しようと行動に移してくださったのですが、コロナ禍という想定外の事態により思いを叶えることはできませんでした。

不測の事態、想定外の事態は起きるものとして、少しでも早く行動に移すことが大事であると教えてくれた事件でした。

ここまでお読みいただきありがとうございました。

まだまだ経験が少ない私ですが、それでもあわやトラブル、といった事例にいくつか出会っています。今回ご紹介した時間はどちらも運良くトラブルになりませんでしたが、わかっていたなら何か準備しましょうよ・・・、終活に「まだ早い」はないなあ、と感じることばかりです。

自分のことは自分で決めておきたい、できるだけ家族やパートナーの負担にならないようにしたい、そう思ってる方がほとんどでしょうからぜひ何らかの対策を強くお勧めします。



事務所サイト

<https://www.office-angei.com/>

— ご意見・ご要望・ご質問などお気軽にお寄せ願います —

伊藤 安芸：インサイド・アウト行政書士事務所代表

(行政書士・家族信託専門士・葬祭カウンセラー)

TEL026-219-6373 メールy-itoh@office-angei.com

お陰様で大好評

終／宗活公開講座

終／宗活とは、あなたの抛りどころとなるお寺を通じて人生の終焉を考え、今を大切に自分を見つめ直す活動です。



どなたでもご参加いただけます！（参加費不要）

毎月第2日曜日開催（5月のみ第2土曜日開催となります。）

日程	講演・法話テーマ
第39回 4月14日	講演 「家族信託の活用事例と今後の可能性」 法話 「誕生日と命日」
第40回 5月11日	講演 私の事件簿①～遺言編～ 法話 「永代経って何？」～お経とは～
第41回 6月9日	講演 私の事件簿②～相続全般～ 法話 「身近な仏教用語」～「相続」は仏教用語です～
第42回 7月14日	特別プログラム「お寺葬説明会」 ご葬儀に関するご不安・ご心配を住職が解決します！

▶タイムテーブル

各回共通

13:30～15:00

（受付開始13:00より）

13:30 仏事作法体験

13:50 法話

14:10 休憩

14:20 講演

14:50 質問タイム

15:00 終了

当日15:00～17:00まで事前予約制にて、個別相談(無料)を行なっています。ご葬儀はじめ各種仏事のことや相続・遺言書やエンディングノートの作成などお気軽にお問い合わせ下さい。尚、公開講座開催日以外でもご希望の日時を伺いご予約を承っておりますのでお気軽にお問い合わせ下さいませ。

第21期河西組（長野市内の浄土真宗本願寺派寺院18ヶ寺のグループ）連続研修会のご案内

浄土真宗の作法やお勤め（「正信偈」などの練習）はもちろん、日々の生活の中で湧き出てきた疑問や人生について話し合い、仏さまの教えに問い・尋ねてゆく研修会になります。今までわからないことがあっても、そのままにしませんでしたか？ わからないことを「わからない」と安心して言える場です。所属寺の枠を超えて心ゆくまで語りあってみませんか。期間は2024年5月～2025年12月まで12回（1回2時間半・1年間に6回）会場は長野市内のお寺を順番に巡ります。また参加費はテキスト代・記念品（門徒門徒式章）などを含めて3,000円です！

***ご興味のある方はお気軽にお電話・西敬寺LINE公式にてお問い合わせ下さい**